

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール GH桂

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人理念があり、事業所理念ができて職員間で共有ができておりケアに活かしている			法人理念・事業所理念を確認し、理解を深める機会を定期的につなぐ。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で地域エリア会議が中止で参加出来ず。 リビング横の家庭菜園は保育が中心となりされていて収穫野菜を頂いている。	・地域の協力が必要と感じます。 ・コロナの影響で園児と直接の交流は出来なかったが1Fの利用者さんなどは、ガラス・窓越しから顔をみせたり手を振るなど少しは交流がもてた。 ・利用者様の介護保険更新時での関わりや消防訓練の合同参加等の関わりで接点を持たせて頂いています。コロナの兼ね合いもあり今後できる範囲での付き合いが必要と考えます。		園児が散歩中に買ってきてくれた生花を利用者が生ける交流が出来た。園児を見かけると自然に笑顔が見えてよい時間が持っている。今後も交流を深める機会を多く持つ。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の写真と日頃の活動報告をお手紙で郵送をしている。新型コロナウイルス感染の為に会議が中止になり書面や電話等でご意見を聞いている	・話し合いの中から気づきがある ・更新時等の訪問中での状況や取り組みの様子等を確認させて頂いています。動きに制限のある中で工夫した取り組みをされていると思っています。		面会が出来ない分情報の共有が重要であり、今後も速やかな情報共有できるように取り組んでいく。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行政との、積極的な取り組みは出来ていないが運営推進会議の議事録を役所に持参している	・人手不足解消には公的資金が必要です。		開催は出来ていないが議事録の作成・持参にて情報共有している。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	” スピーチロック、不適切な言動については、報告書を提出している 介護事業部の研修を受講し伝達研修を実施している ”		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	報告書を積極的に作成する事で自らの振り返りが出来ているため、今後も継続していく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者のお宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所代表が全体研修で学び、事業所内で伝達研修を行い職員間周知を図っている。また、事業所内にポスターを掲示し虐待の防止に注意を払っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所研修を受け自己研鑽に努めている。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	制度理解は出来ているが、周知出来ていない。利用者様にも制度を活用されている方がおられる。介護事業部の人権の研修を受講し学ぶ機会を作っている			業務に携わっていない職員は内容を理解できていないため、勉強会を活用して周知していきたい。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケートにて、苦情、要望等を記入して頂いている。入所時、改定時に説明を行っている。不明点などがあれば、お問い合わせ頂くようお伝えし、理解・納得して頂けるよう対応している。			契約時は担当者に一任しているがお問い合わせや相談にお答えできるよう理解をしておく事が大切。
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2階入り口に苦情、ご意見箱を設置している。また、年に1度の満足度アンケートにて、苦情、要望等を記入して頂いている。課題や改善策を外部・ご家族様にも報告し運営に反映している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	直接の苦情は言いにくい様子であるため、普段からのコミュニケーションを円滑に行っていく。アンケート等を行い言葉では、言いにくい苦情の抽出に努めていく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の面談時に個別に意見を聞いて反映するように心掛けている。			適宜職員の声を聴き、反映できるように努めている。
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回の自己評価表や力量評価表にて把握に努めている。全体として、改善に向けたアンケートも実施し改善に努めている。適宜、職員面談も行い把握に努めている。職場環境の整備に務めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	環境改善のアンケートの実施により、職員の声を拾っていただき職員が働きやすい環境改善ができています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	計画作成者研修、採用時研修、現任研修、管理者研修等の研修に参加している。また、キャリアパス制度もあり、研修に参加出来る		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自己研鑽のため研修には参加できるようアナウンスし参加できるよう時間の確保を行っていきたい。

				よう調整している。外部研修にも参加できる機会を作っている。			
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所、会社外での交流は少ないが、外部研修等の参加の機会を設けている。			現状難しい局面ではあるも出来る限り情報収集と交流に心がけていきます。
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の関わりの中で、一緒に出来ることは何かを考える事を心掛けている。毎月の郵便で家族にメッセージを伝えるなど実施して、家族との連絡を密にとり、情報共有を行っている。			出来る限り普段の生活がわかるように努めていきます。
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの知人の面会、手紙年賀状のやり取りや電話等も継続し、途切れないようにしている。また、馴染みの写真等も出来るだけ飾るようにしている。	・施設の皆さんによくやっています。感謝しています		居室内環境など出来る限りなじみのものを飾ったりしている。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様1人1人の思いを大切に、馴染みの生活に近づけられるよう支援し、希望に沿えるよう職員間で連携し情報の共有を行っている。			ご利用者の思いを聴くと共に職員間で意見を出し合い、思いに沿った生活の提供ができるよう取り組んでいく。
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画を作成するにあたって、本人、家族、主治医、看護師と話し合い文章化し、それぞれからの意見や希望を集め定期的に職員間でケアの見直しをしている。	・皆さんによくやっています。感謝しています ・過ごしやすいように考えて頂いています。体が不自由な為、寝具の位置変え等、工夫してもらっているのでありがたい。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活状況の整備を行うと共にアセスメントを丁寧に行なっていく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録には日々の様子を個別記録し、申し送りノートの活用やカンファレンスの場で意見交換しケアプランへ反映・実践している。業務引継ぎの際にも情報を		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の様子が記録から読み取れる記録を行うと共にケアの評価を残し、プランの見直しができる記録にしていく。

				共有することを徹底している			
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様一人ひとりに必要な支援サービスが提供出来るように柔軟な姿勢で取り組んでいる。往診や訪問看護、口腔ケアの実践をしている。	・コロナの影響で直接交流はもてなかったが、職員を介して誕生日カードや敬老の日のプレゼントを贈ったり、ハロウィンの仮装を窓越しから見てもらい少しでも幼老交流がもてるようにした。 ・施設の皆さんによくやって頂いています。感謝しています ・細やかなケアをしてもらっている。カットもよくしていただき、ありがたく思ってます		家族のニーズに添えるよう家族の思いを汲み取り柔軟にサービスを行なえるよう日々検討していく。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス肺炎の影響でご希望の方は、施設内の散歩を行っている。植物の生育や保育園児の声を聞いたりしている。	・2Fの利用者さんは園の前を散歩される際、窓越しに園児に話しかけてくださったり手を振ってくださったり、お互いの刺激や楽しみになって良かった ・地域の協力を期待しています		散歩や外気浴で外に出て行くことで地域の人を知っていただき関係性を構築していきたい。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な往診やご利用者・ご家族の希望に添った医療が適正に受けられるようよう支援している。往診時以外にも必要時間連絡が取れる体制になっている。			定期的な往診以外にも随時医師との連携を図り、相談や指示をもらっている。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、介護サマリー、電話等で情報の共有をし、早期退院に向け、連絡し状態を確認・把握して、相談や話し合いをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スムーズな入退院が出来るよう相談員との連携を密に行なっています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期医療の説明・重度化の指針など入居時に説明し理解を得ている またその場合はご家族にも説明を行い介護にあたっている。 地域との関係者との取り組みについてはできていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時はしっかり説明を行なうと同時に随時見直しをしていく。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な救命救急講習の受講し、急変・事故発生時のマニュアルを作成し備えて、事故発生に対応できるようにしている。			急変時の対応については各自マニュアルの熟読と連絡体系の確認を行い、迅速な対応ができるようにしていく。
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の消防訓練の実施。地震水害等の避難方法を事業所内での研修を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の協力が必要です ・地理的に水害の不安はないと思うが、地震や火災時、特に夜間は職員の方が少人数なので、負担が大きく大変になるのではと 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ハザードマップの確認をすると共に地域の消防、災害訓練を積極的に行う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様のプライバシーの配慮と人格を尊重した一人ひとりに合った声掛け言葉掛けをするように気を付けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様のプライバシーに配慮し、人格尊重した対応を行うと共に個別のケアが実践できるよう言葉かけ一つについても配慮して対応していきたい。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の希望や状態を最優先に考えて生活出来るような声掛け、配慮をしている。			業務中心にならず、利用者の目線・優先を心がけていく。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染が流行している影響で調理の参加は、少ないが手洗い、マスク、手袋着用で、盛り付けやトレイ拭きなど参加している		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会話から季節感を感じていただいたり、季節のものを取り入れる工夫を行っていく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食べる量や形態、栄養については状態に合わせて対応している 水分が少ない方は、各自気を付けると共に申し送りを行い出来るだけ水分を摂っていただけるよう支援している”			食事量・水分量の把握を行い、健康な生活が維持できるよう体調管理を行う。
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアをして頂けるよう必要物品を用意し支援している。また、週1度の訪問歯科と協力しケアの方法等アドバイスや指示をもらい実践に活かしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後のケアを充実させ、ここに合ったケアを実行していく。

31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中は、出来るだけ一人ひとりの排泄パターンに合ったトイレ誘導、夜間帯も定期的な支援をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の排泄パターンに沿った個別ケアを実践していく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来るだけご利用者の希望に沿った時間で入浴を楽しんで頂けるよう支援している。個々の必要な支援介助を行っている。			安全、安楽な入浴が提供できるよう補助具等々検討し、使用していく。
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	休息がしたいときに出来るように対応している。 夜間も安眠できるように居室環境や温度設定をおこなっている。”			安心して気持ちよく眠れるよう睡眠リズムを把握し、支援していく。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬マニュアルに沿って対応している。また、処方内容の変更、頓服薬を服薬された時等は、チェック表の変更、申し送り、経過観察等に注意している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服薬を職員で共有し、効果についての評価や利用者の変化を気づけるよう経過観察が行なえるようにしていく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の能力や趣味等を把握し、出来る事を支援している。	・施設の皆さんによくやっています。感謝しています		日々の充実に向けて、好きなこと・出来ることを把握し支援していく。
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス肺炎の影響で施設内の散歩を行っている。園児とのふれあいも行っていたが現状できない。	歩行が困難なため介助がないと無理です		コロナの状況に合わせ、出来る方法を検討しながら出来る範囲で実施していく。
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一部の利用者様には、家族様の同意のもとお金を所持して頂いている。新型コロナウイルス肺炎の為、買い物には行けないが、要望があれば家族様に相談した上			コロナの為、ご希望な時は、家族にお願いし購入していただくようにしている。

				で購入しています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご希望があれば、随時家族様への電話等対応している。手紙も家族の希望もありやり取りされている。			双方希望されるときは随時対応する。
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	心地よく過ごして頂けるよう、随時温度や湿度を調整している。掃除も毎日行い、利用者さまと制作した壁画を飾り、行事ごとの写真も掲示している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者と一緒にホームのしつらえを行なう。 室温管理を定期的に行なう
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様1人1人の思いを大切にし希望に沿えるよう職員間で連携し情報の共有を行っている。			利用者の思いを聴く姿勢を持ち、思いを聴きとり、意向に合った生活を提供していく。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様、利用者さまからの会話等の中から把握に努めている。			本人からの情報が得られない時は、家族へのヒヤリングを実施し、情報を把握していく。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、訪問看護師、往診医、理学療法士、言語聴覚士、歯科医に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療との連携に努めて情報共有を行う。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様のペースで生活出来るような声掛け、配慮をしている			利用者様の今迄の暮らしを理解し、利用者中心の生活ができるよう配慮していく。

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人や、ご家族様と相談し、馴染みの物をご持参して頂いたり、落ち着いて過ごして頂けるようしつらえ等配慮している。動線にも気を配っている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	馴染みの居室になるよう家族の協力を得て居室内をレイアウトする。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス下感染の影響で不要不急の外出は、出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・介助がないと無理です ・コロナ以前はお花見や紅葉狩りなど、お出掛けもして頂いていたので、また出来るようになればいいです。リビングに季節感のある貼り絵などして頂いて良いと思う 		外出に変わる楽しみを提供できるよう室内の装飾などに力を入れている。
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の意向、思い、状態をアセスメントし個人の能力や趣味等を把握し、出来る事を支援している。			アセスメントを丁寧に行い職員で共有し、役割や楽しみごとが行えるよう支援していく。
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	他利用者や職員との会話や家事参加の役割、レクリエーション等での活動場面を日々の暮らしの中で得ることが出来ている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	会話や行事を通じて思いを引き出し、できることを増やしていく。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染の影響で地域の人々との交流等、出来ていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響により、従来の様々な交流は持てていない ・介助がないと無理です 		出来ないことより出来ることに視点を置く
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	GH に入居していることで安心して生活は、出来ているが新型コロナウイルス感染の影響もあり外出や家族面会の制限があり不便に思っている。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の皆さんによくやって頂いています。感謝しています ・高齢にもなり職員の方々のお世話が多くなっていますが、一日でも長く穏やかに過ごすことが出来ればありがたいと思います 	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者には自分らしい生活を長く送ってもらえるよう家族には安心してゆだねていただける関係性を構築し家族・ホームの双方で支えていく。